

お客様各位

受託中止項目および新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび下記のとおり受託中止項目および新規検査項目のご案内を申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

● 受託中止項目

《最終受付日》 令和6年3月30日（土）まで受託

《中止項目》

総合 検査案内	検査 コード	検査項目名称	代替項目
P.104	6310	非結核性抗酸菌薬剤感受性検査	非結核遅発育抗酸菌 SGM 薬剤感受性検査 【検査コード 4798】 ※次頁、新規検査項目参照

《中止理由》 測定試薬販売中止のため

● 新規検査項目

《受託開始日》 令和 6 年 4 月 1 日（月）受付分より

《検査要項》（1）

検査項目名称	非結核遅発育抗酸菌 SGM 薬剤感受性検査	非結核迅速発育抗酸菌 RGM 薬剤感受性検査
検査コード	4798	4300
JLAC10	6C105-1301-080-762-11	6C105-1302-080-762-11
TFAコード	72280000	72260000
検査材料	分離菌あるいは菌株	
実施料（判断料）	400点（微生物）	
所要日数	7～29日	14～36日
検査方法	液体培地希釈法	
実施施設	ファルコバイオシステムズ 東海中央研究所	

保険収載名称：抗酸菌薬剤感受性検査（培地数に関係なく）

保険注釈：（1）抗酸菌薬剤感受性検査は、直接法、間接法等の方法及び培地数にかかわらず、感受性検査を行った薬剤が4種類以上の場合に限り算定する。

（2）混合薬剤耐性検査においても、使われた薬剤が4種類以上の場合に限り算定する。

《検査実施薬剤》

●非結核遅発育抗酸菌 SGM 薬剤感受性検査

CAM (クラリスロマイシン)	AZM (アジスロマイシン)	MFLX (モキシフロキサシン)	AMK (アミカシン)
MINO (ミノサイクリン)	INH (イソニアジド)	EB (エタンブトール)	RBT (リファブチン)
STFX (シタフロキサシン)	KM (カナマイシン)	DOXY (ドキシサイクリン)	LZD (リネゾリド)
TH (エチオナミド)	RFP (リファンピシン)	注) 実施対象菌は遅発育抗酸菌に限ります。	

●非結核迅速発育抗酸菌 RGM 薬剤感受性検査

AMK (アミカシン)	TOB (トブラマイシン)	IPM (イミペネム)	FRPM (ファロペネム)
LVFX (レボフロキサシン)	MFLX (モキシフロキサシン)	AZM (アジスロマイシン)	CAM (クラリスロマイシン)
ST (スルファメトキサ ゾール・トリメトプリム)	DOXY (ドキシサイクリン)	MEPM (メロペネム)	LZD (リネゾリド)
CLF (クロファジミン)	STFX (シタフロキサシン)	注) 実施対象菌は迅速発育抗酸菌に限ります。	

《検査要項》(2)

検査項目名称	抗酸菌同定・薬剤感受性検査セット
検査コード	4529
検査セット	下表参照
実施施設	東海中央研究所 微生物

《解 説》

抗酸菌同定・薬剤感受性検査セットは、同定された抗酸菌の菌種に応じて自動的に薬剤感受性検査を選択し実施する項目です。

《セット内容》

同定菌	結核菌群	遅発育抗酸菌 SGM (slowly growing mycobacteria)	迅速発育抗酸菌 RGM (rapidly growing mycobacteria)
		<i>M. tuberculosis</i> complex	<i>M. avium</i> , <i>M. intracellulare</i> , <i>M. kansasii</i> , <i>M. marinum</i> , など
実施薬剤	SM (ストレプトマイシン) EB (エタンプトール) KM (カナマイシン) RFP (リファンピシン) TH (エチオナミド) PAS (パラアミノサリチル酸) INH (イソニアジド) CS (サイクロセリン) EVM (エンビオマイシン) LVFX (レボフロキサシン) PZA (ピラジナミド)	CAM (クラリスロマイシン) ※ AZM (アジスロマイシン) MFLX (モキシフロキサシン) ※ AMK (アミカシン) ※ MINO (ミノサイクリン) ※ INH (イソニアジド) EB (エタンプトール) RBT (リファブチン) ※ STFX (シタフロキサシン) KM (カナマイシン) DOXY (ドキシサイクリン) ※ LZD (リネゾリド) ※ TH (エチオナミド) RFP (リファンピシン) ※	AMK (アミカシン) ※ TOB (トブラマイシン) ※ IPM (イミペネム) ※ FRPM (ファロペネム) LVFX (レボフロキサシン) MFLX (モキシフロキサシン) AZM (アジスロマイシン) CAM (クラリスロマイシン) ※ ST (スルファメトキサゾール/ トリメトプリム) ※ DOXY (ドキシサイクリン) ※ MEPM (メロペネム) ※ LZD (リネゾリド) ※ CLF (クロファジミン) STFX (シタフロキサシン)

※ CLSI のカテゴリー判定基準に準拠し S・I・R をご報告致します。ただし、MAC に対する MINO、RBT、DOXY、RFP は判定基準がないため S・I・R はご報告できません。

《備 考》

- 抗酸菌培養結果が陽性時に使用するファルコ検査セットです。
- 抗酸菌同定は質量分析法 (361 点) にて実施致します。
- 同定された検出菌に応じて次頁の薬剤感受性検査 (400 点) を実施致します。

抗酸菌分離培養 陽性後 同定・感受性検査の流れ

抗酸菌薬剤感受性検査には、同定検査で確定した同定菌種に対応する3種類の項目があります。同定された菌種に基づいて、適切な項目をご依頼ください。
同定菌種とご依頼項目が不適合の場合は、項目変更のご連絡をさせていただきます。

同定検査	3919：質量分析法（361点） 所要日数：2～19日	核酸検出	3867：結核菌群核酸検出 TRC 法（410点） 3868：MAC 核酸検出 TRC 法（421点） 所要日数：2～4日
------	--------------------------------	------	---

保険算定上の注釈：マイコバクテリウム・アビウム及びイントラセラー（MAC）核酸検出は、他の検査により結核菌が陰性であることが確認された場合のみ算定できる。抗酸菌同定と合わせて実施された場合にあっては主なもののみ算定する。



同定菌	結核菌群	遅発育抗酸菌 SGM (slowly growing mycobacteria)	迅速発育抗酸菌 RGM (rapidly growing mycobacteria)
質量分析	<i>M. tuberculosis</i> complex	<i>M. avium</i> , <i>M. intracellulare</i> , <i>M. kansasii</i> , <i>M. marinum</i> , など	<i>M. abscessus</i> , <i>M. chelonae</i> , <i>M. fortuitum</i> , など
核酸検出	結核菌群核酸検出 TRC 陽性	MAC 核酸検出 TRC 陽性 <i>M. avium</i> 陽性 <i>M. intracellulare</i> 陽性 <i>M. avium</i> , <i>M. intracellulare</i> ともに陽性	/
	上記菌種の場合	上記菌種の場合	上記菌種の場合



感受性	抗酸菌薬剤感受性（耐性）検査 4薬剤以上 所要日数：28～57日	4798：非結核遅発育抗酸菌 SGM 薬剤感受性検査 所要日数：7～29日	4300：非結核迅速発育抗酸菌 RGM 薬剤感受性検査 所要日数：14～36日
-----	--	---	---

【抗酸菌薬剤感受性検査（400点）について】

抗酸菌薬剤感受性（耐性）検査4薬剤以上は、実施薬剤を選択可能ですが、非結核遅発育抗酸菌 SGM 薬剤感受性検査、非結核迅速発育抗酸菌 RGM 薬剤感受性検査は14薬剤を実施しご報告いたします。